

## 青森中央学院大学卒業生（看護学部）に関するアンケート集計結果【卒業生用】（令和7年8月発送分）

第7期生 男：7名 女：80名 合計：87名  
 回答数 15 回答率 17.2%

※2024(R6)3月卒⇒卒業後2年目

## 1. 本学卒業生について

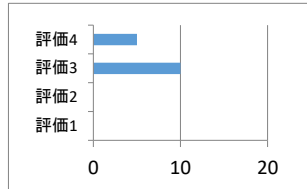
評価基準

評価4 そう思う 評価3 ややそう思う 評価2 あまり思わない  
 評価1 全く思わない

## 【質問1】 現在の状況について（自己評価）

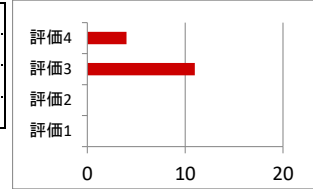
1)看護学の基礎的な理論をもとに、対象を理解できる。

評価4	5
評価3	10
評価2	0
評価1	0



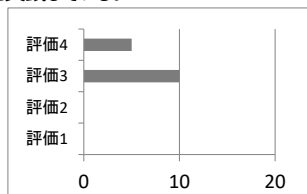
2)対象の健康課題を分析し、問題点を明らかにできる。

評価4	4
評価3	11
評価2	0
評価1	0



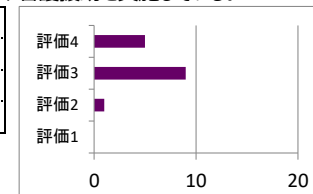
3)対象に合わせた看護を実践している。

評価4	5
評価3	10
評価2	0
評価1	0



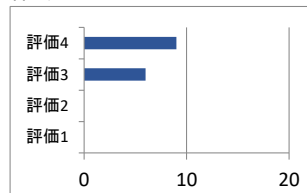
4)科学的根拠を理解し、看護援助を実施している。

評価4	5
評価3	9
評価2	1
評価1	0



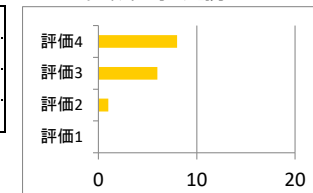
5)看護の対象と適切な関係を形成している。

評価4	9
評価3	6
評価2	0
評価1	0



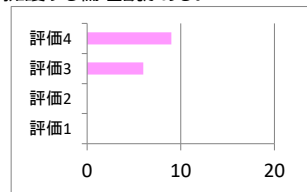
6)チーム医療の重要性を認識し、多職種等と連携している。

評価4	8
評価3	6
評価2	1
評価1	0



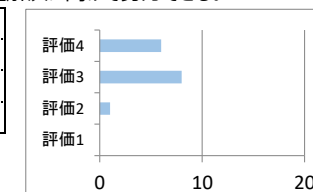
7)対象の人権を尊重し、擁護する倫理観がある。

評価4	9
評価3	6
評価2	0
評価1	0



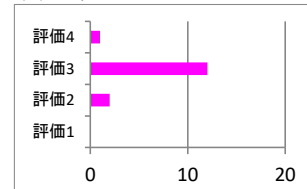
8)自ら疑問をもち、問題解決に向けて努力できる。

評価4	6
評価3	8
評価2	1
評価1	0



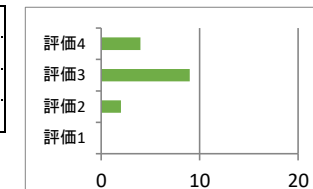
9)人的・物理的・経済的な資源を調整できる。

評価4	1
評価3	12
評価2	2
評価1	0



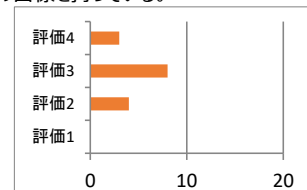
10)専門職として自己研鑽している。

評価4	4
評価3	9
評価2	2
評価1	0



11)専門職としての将来の目標を持っている。

評価4	3
評価3	8
評価2	4
評価1	0



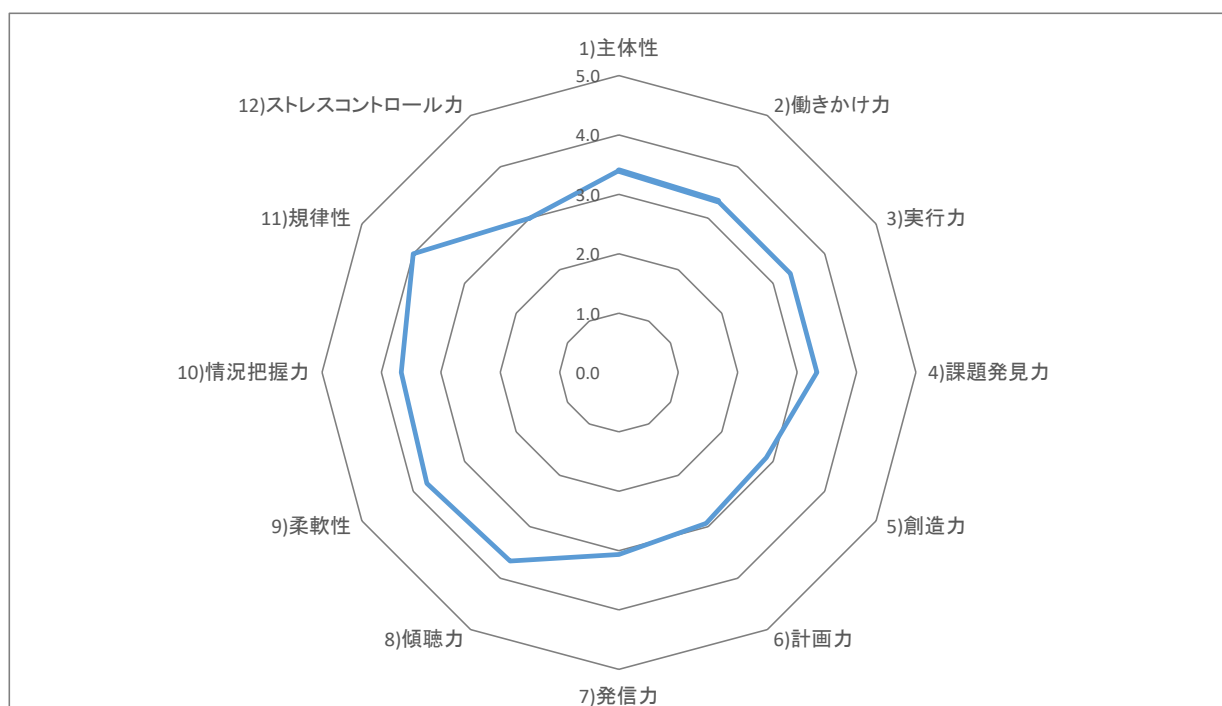
## 【質問2】 社会人基礎力について(自己評価)

## 評価基準

評価5	優れている	評価4	やや優れている	評価3	標準的
評価2	やや劣る	評価1	劣る		

	評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	平均
1) 物事に進んで取り組む力・前に踏み出す力	1	4	10	0	0	3.4
2) 他人に働きかけ、巻き込む力・前に踏み出す力	1	4	9	1	0	3.3
3) 目的を設定し確実に行動する力・前に踏み出す力	2	3	8	2	0	3.3
4) 現状を分析し目的や課題を明らかにする力・考え抜く力	2	4	6	3	0	3.3
5) 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力・考え抜く力	0	4	5	6	0	2.9
6) 新しい価値を生み出す力・考え抜く力	1	1	9	4	0	2.9
7) 自分の意見をわかりやすく伝える力・チームで働く力	0	5	6	4	0	3.1
8) 相手の意見を丁寧に聴く力・チームで働く力	3	4	8	0	0	3.7
9) 意見の違いや立場の違いを理解する力・チームで働く力	3	5	7	0	0	3.7
10) 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力・チームで働く力	2	6	7	0	0	3.7
11) 社会のルールや人との約束する力・チームで働く力	5	5	5	0	0	4.0
12) ストレスの発生源に対応する力・チームで働く力	0	3	9	3	0	3.0

※ 5) 無回答1



## 【質問3-1】】在学中に学んで身についた、現在の看護に活かされていると思うこと

- ・ 苦手な人への対処法、看護のアセスメント。
- ・ グループワークで意見を出し合う力。
- ・ アセスメント力。
- ・ 分からないことは分からないままにせず、先輩などに相談することの大切さは今でも大切にできています。患者さんとのコミュニケーションも積極的に行っています。
- ・ 自ら希望して外科、心臓血管外科、放射線科病棟に配属となったため、成人（急性期）での授業のレジメや学びはとても活かされていると実感しました。
- ・ 大学ではレポートを提出する機会が多くあったので、事実、根拠、アセスメント、考察する力が身につく、仕事での意見交換や記録記載の時に自然に学んだ通りに意見発信できるようになった。また実習や課題でsoapや看護問題抽出する際にアセスメント力がつき、活かされている。
- ・ 患者のニーズを聞き出し、患者にあった看護を計画すること。
- ・ 疑問に思ったことをそのままにせず、自分で勉強したり先輩看護師に相談したりする力を身につけることができたと感じる。
- ・ 技術的な面は入職後に身についたと感じますが、患者様との関わりやコミュニケーションは在学中から教わったことを活かしていると思います。
- ・ 倫理観。
- ・ 全身状態の観察、基礎的な看護ケア、レポート作成は入職後スムーズに行えていると感じます。丁寧なご指導ありがとうございました。

## 【質問3-2】】在学中にもっと学んでおけばよかったと思うこと

- ・ 就職先の見極め方。
- ・ 実際に現場でやっていること。(輸液ポンプ、シリンジポンプの操作方法)
- ・ 在宅看護や退院支援。
- ・ 身体の代謝や神経について、もっと細かく学習しておけばよかったと思いました。
- ・ 病態生理の理解。
- ・ 直接看護とは関係ありませんが、一般的な社会人としてのマナーや、上司に対するメールでのやり取りのマナーを学んでおくと就活や実際に働く際に役立つと思いました。
- ・ 解剖。
- ・ 薬・点滴の名前や副作用、効果、配合変化のあるものなど、臨床に出たから覚えなきゃ行けなかった。よく使用する薬・点滴だけでも学んでおけばよかったかなと思った。
- ・ 解剖生理など健康な体の基本をもっと繰り返し学び染み付けておけばよかった。
- ・ 薬理学と解剖生理。